資料3-3

資源リバランス事業化研究会	L：　樋口壯太郎（福岡大学） 事務局：土井麻記子（エックス都市研究所）

資源前処理保管技術検討分科会

目的

焼却残渣（下水汚泥、し尿汚泥、都市ごみ等）、プラスチックスの保管方法の検討、経済性、環境保全対策の検討を行う。

プロジェクト概要

背景	資源の循環や国内蓄積などは安全保障の視点からも重要であるが、特に今般のロシアによるウクライナ侵攻でその重要性が再認識された。
課題	・現行保管基準の確認 ・現行廃棄物処理法内での適用可能性、検討事項の頭出し （最終処分場での保管、保管施設での保管を可能とする運用方法）
目標	・現行保管基準等の運用内での保管方法 ・保管の具体イメージと課題の整理
問題意識・論点	・現行の廃棄物処理法では廃棄物の長期保管は認められていない。 ・廃棄物処理法から除外された資源（リン、カリウム）は保管可能 ・地質的に安定したドイツの地中保管処分場（例えば地下800m、岩塩坑跡で雨水が入らない構造）の確保は日本では不可能 ・プラスチックスの圧縮、減容方法 ・質の良いプラスチックスは過去に建設され、廃止された安定型処分場に大量に埋立処分されている。廃止された処分場は指定区域として地下に埋設された廃棄物の記録が保存されている。形質変更による掘り起こし再利用の可能性。

事業展望	2022年度	2023年度	2024年度
	情報交換・テーマ絞り込み →	フィールド設定・ケーススタディ →	実証事業（個別の事業化検討） →

★本研究会開催日

メンバー　合計21名　2022年8月 9 日現在

区分	氏名	会員組織（五十音順）	役職
参加者	影山　嘉宏	☒＆Ｔ環境株式会社	専務取締役
参加者	井上　海彦	オオノ開發株式会社	事業部長
参加者	丹下　貴夫	オオノ開發株式会社	
参加者	滝澤　誠	グリーン・サーマル株式会社	代表取締役
参加者	森本　清幸	株式会社タケエイ	技術担当部長
参加者	秋山　了飛	株式会社エンビプロ・HD	
参加者	大島　権人	株式会社大島産業	代表取締役社長
参加者	今井　麻美	株式会社富山環境整備	イノベーション事業部次長
参加者	前野　慶太	九州北清株式会社	専務取締役
参加者	三輪　昌輝	三光株式会社	代表取締役
参加者	小松　源	三友プラントサービス株式会社	取締役
参加者	長谷川　俊道	有限会社ダイイチ企業	専務取締役
参加者	伴　明浩	日立造船株式会社	環境技術推進部 部長代理
参加者	高木　義信	日立造船株式会社	環境技術推進部　担当部長
参加者	若宮　和輝	日立造船株式会社	環境技術推進部　課長代理
参加者	佐藤　善樹	公益財団法人廃棄物・3R研究財団	技術振興部長
L	樋口　壯太郎	福岡大学	名誉教授
座長	末松　広行	東京農業大学	教授
副座長	梶原　成元	公益財団法人廃棄物・3R研究財団	理事長
顧問	青山　俊介	株式会社環境構想研究所	代表取締役
事務局	土井　麻記子	株式会社エックス都市研究所	主任研究員

2022年度活動方針（案）

概要	・現行基準把握、事例収集（国内外） ・保管方法の検討（屋内保管、キャッピング、テント、フレコン等容器） ・最終処分場利用の場合、掘り起こしを前提とした埋立方法、構造検討 ・追加事項（回収リン販売や肥料の品質管理、産廃性状データの集約）

概略工程	2022年8月	10月	12月	2023年2月	4月
	●8/1第1回分科会 企画検討・調整 →	★10/6 ②メンバー間情報交換 →	★12/6 →	★2/7 ③次年度検討内容検討 →	